



2024年12月20日

各 位

会 社 名 株式会社ラブブルマーケティンググループ
代表者名 代表取締役社長 林 雅之
(コード番号：9254、東証グロース)
問合せ先 執行役員 コーポレート本部管掌 中川 徳之
(TEL. 03-6381-5291)

(開示事項の経過) 連結子会社におけるインフルエンサーマーケティング事業の譲受に関するお知らせ

当社は、2024年12月9日に公表しました株式会社アーティザン（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：岸 伸久、以下、「アーティザン社」）の事業の一部である「ライフインザキッチン」の譲受につきまして、2024年12月20日付で本事業の譲受が完了しましたのでお知らせします。

※子会社化の狙いや期待できるシナジー等については、2024年12月9日に公表しました「[連結子会社におけるインフルエンサーマーケティング事業の譲受に関する補足資料](#)」をご参照ください。

1. 事業譲受の目的

当社は、「人に地球に共感を」をパーパスとし、生活者の情報消費行動に寄り添う、共感を重視した愛されるマーケティング（Lovable Marketing）を推進するマーケティング企業グループです。

当グループは成長戦略として、既存事業のSNSマーケティング事業およびDX支援事業で年間平均10～20%の安定的成長を掲げております。

この度、当社が事業を取得することを決定したアーティザン社の「ライフインザキッチン」は、日本全国2,000の料理教室・食インフルエンサー（料理研究家）と協働し、食関連に特化したマーケティングサポート・アドバイザー事業などを、オンライン施策からリアルイベントの開催まで一気通貫で展開しております。

日本国内における2024年のインフルエンサーマーケティング市場は860億円、前年比116%と継続的な高い成長が見込まれており、今後は広告における動画広告の定着や縦型ショート動画の普及による需要拡大を背景に、2029年には約1.9倍の1,645億円規模に成長すると予測されています（出典：サイバー・バズ/デジタルインファクト調べ）。

今回、「ライフインザキッチン」をグループに迎えることで、コムニコのインフルエンサーマーケティング領域のサービス強化を図ります。加えて、相互送客によるアップセル・クロスセルでの顧客単価の向上、新規顧客の獲得などのシナジーが見込まれ、既存事業の成長に寄与するものと考えております。

当グループは愛されるマーケティング活動を通して、SNSマーケティング事業を核としたトップクラスのグループを目指し、更なる成長・発展に繋げてまいります。

なお、今後も当社とのシナジー効果や事業領域拡大が見込まれる分野に対して、M&Aを含めた事業展開を積極的に検討してまいります。

2. 事業譲受の概要

(1) 譲受事業の内容

アーティザン社が展開する「ライフインザキッチン」事業

(2) 譲受事業の経営成績

	2024年3月期実績
売上高	26百万円
営業利益	8.9百万円

(3) 譲受事業の資産、負債の項目及び金額

現時点では確定しておりません。確定次第、速やかに開示いたします。

(4) 譲受価額及び決済方法

①譲受価額:50百万円

上記に加えて相手先との間で条件付取得対価の合意がなされており、一定期間の将来業績に応じて最大50百万円の支払いを行う契約となっております。

②決済方法: 現金

3. 事業譲受を行う連結子会社の概要

(1) 名称	株式会社コムニコ
(2) 所在地	東京都港区虎ノ門四丁目1番13号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 長谷川 直紀
(4) 事業内容	SNSマーケティング運用支援、SNSマーケティング運用支援ツールの提供、SNS教育
(5) 資本金	10,000,000円
(6) 設立年月日	2008年11月5日
(7) 持分比率	株式会社ラバブルマーケティンググループ 100%

4. 相手先の概要

(1) 名称	株式会社アーティザン	
(2) 所在地	東京都港区南麻布四丁目2番27号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 岸 伸久	
(4) 事業内容	国内外のDX推進、スマート・シティ開発、投資業務、アドバイザー業務。ヘルスケアサービス・未病健診センターの開発、健診センター・ウェルビーイング事業の経営	
(5) 資本金	40,543,065円	
(6) 設立年月日	2019年4月26日	
(7) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

※大株主及び持株比率、純資産、総資産につきましては未入手につき非開示とさせていただきます。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2024年12月9日
(2) 契約締結日	2024年12月11日
(3) 株式譲渡実行日	2024年12月20日

6. 会計処理の概要

のれんが発生する見込みではありますが、現時点では確定しておりません。確定次第、速やかに開示いたします。

7. 今後の見通し

本件による当社の2025年10月期の当社連結業績に与える影響につきましては軽微であると見込んでおりますが、中長期的には、当社連結業績への貢献並びに当社グループの更なる企業価値向上に寄与するものと考えております。今後公表すべき事象が生じた際には速やかに公表いたします。

以上